


様式第1号

令和5年 8月25日

朝日町議会議長 阿部 為吉 殿

氏名 鈴木 光一 

令和4年度政務活動費に係る収支報告について

朝日町議会政務活動費の交付に関する条例第9条に基づき、別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和4年度政務活動費収支報告書

氏名 鈴木 光一

1 収入
政務活動費 60.000 円

2 支出

(単位: 円)

項目	支出額	備考
事務費	9.900	タブレット 使用
資料購入費	22.200	山形新聞 44.800 日本農業新聞 31.876
広報、広聴費	2.800	鈴木光一通信 印刷代
合計	34.500	

3 残余

25.500 円

注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

事務費

領収証書

様式第 30 号

令和4年 度

調定番号 0000951 000 010

所属コード 01 08 01	所属名 議会事務局 庶務係							
会計 01 一般会計	現過 現	款 12	項 01	目 01	節 01	細節 002	事 由	令和4年度タブレット端末利用料負担金
町議会議員 鈴木 光一 殿							金 額	9,900 円
							納 期 限	令和4年12月28日

上記金額領収しました。

山形県西村山郡朝日町指定（収納代理）金融機関

- | | |
|-------------|--------------|
| ※ 朝日町指定金融機関 | さがえ西村山農業協同組合 |
| 朝日町指定代理金融機関 | きらやか銀行 |
| 朝日町指定代理金融機関 | 山形銀行 |
| 朝日町収納代理金融機関 | 山形中央信用組合 |



資料購入費

領 収 証

鈴木光一

様

No. _____

★

¥ 44,400 -

但

令和4年度山形新聞購読料と12

令和5年3月31日 上記正に領収いた 令和4年4月~令和5年3月

内訳

税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

西村山郡朝日町大字宮宿2361
山形新聞宮宿販売所
所長 熊谷俊彦



新聞代領収証

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞

※ 山形県西村山郡朝日町和合6 番

※ 鈴木光一様

伊藤蔵

※ R4.4~R5.3月分 31,476 円

●申し込み中止は必ず
JAへご連絡下さい。

上記金額を当座(現金)で領収いたしました。

5年3月31日

J A 名 山形県寒河江市中央工業団地75番地

※ 新聞販売店 さがえ西村山農業協同組合

JA担当員

芳伊
明藤

ご愛読ありがとうございます。配達事故の場合はこの票をJAまでご持参ください。

(※印欄は新聞配達店記入)

お客様の個人情報、適切に管理し、日本農業新聞の配達など新聞購読に関する業務に利用させていただきます。

広報・広聴費

領収証書

様式第 30 号

令和4年 度

調定番号 0000042 000 000

所属コード 01 01 01	所属名 総務課 総務係							
会計 01 一般会計	現過 現	款 20	項 04	目 01	節 01	細節 037	事 由	4/14 原紙代@300×1=300円 用紙代 @3×300枚=900円 合計 1,200円
鈴木 光一 殿							金額	1,200 円
							納 期 限	令和4年4月28日

上記金額領収しました。

山形県西村山郡朝日町指定（収納代理）金融機関

- ※ 朝日町指定金融機関 さがえ西村山農業協同組合
朝日町指定代理金融機関 きらやか銀行
朝日町指定代理金融機関 山形銀行
朝日町収納代理金融機関 山形中央信用組合

領収済口付印



領収証書

様式第 30 号

令和4年 度

調定番号 0000885 000 000

所属コード 01 01 01	所属名 総務課 総務係							
会計 01 一般会計	現過 現	款 20	項 04	目 01	節 01	細節 037	事 由	11/10 原紙代@300×1=300円 用紙代 @3×300枚=900円 合計 1,200円
鈴木 光一 殿							金額	1,200 円
							納 期 限	令和4年11月24日

上記金額領収しました。

山形県西村山郡朝日町指定（収納代理）金融機関

- ※ 朝日町指定金融機関 さがえ西村山農業協同組合
朝日町指定代理金融機関 きらやか銀行
朝日町指定代理金融機関 山形銀行
朝日町収納代理金融機関 山形中央信用組合

領収済日付印



すずきこういち
鈴木光一通信

発行/2022(令和4年) **陽春号**
 発行者/朝日町議会議員 鈴木 光一
 住所/朝日町和合6
 TEL・FAX/0237(67)2779

3月定例会で一般質問



3月定例会の一般質問では、多面的な機能を持つ持続可能な水田農業について、町当局の施政をたじました

「わが町の水田農業をどう守るか」

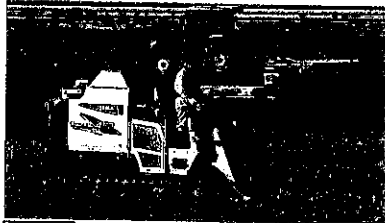
質問 水田を取り巻く環境の現状は？

農業者の高齢化や人手不足、担い手不足が深刻化し、耕作放棄地、遊休農地の増加が問題となっていますが、本町の水田を取り巻く環境が激変する中、現状はどのように推移しているのか伺います。



質問 水田の借り手の確保対策は？

米価下落や社会情勢の変動により、借り手が見つからない水田が発生しているようですが、対応について伺います。



質問 小規模コメ農家をどう守るのか

中部地区の小規模コメ農家は、近代化施設利用組合に加入し組合の機械を利用して米作をしているが、近年利用者や委託面積が減少し組合の機械の更新もできない状況にある。小規模コメ農家を守る町の考えは？

質問 条件不利地の解決策はないか

水田基盤整備事業が着手されて約半世紀。収穫時に排水の悪い暗渠問題など、管理コストのかかる条件不利地の問題を抱える地域もあるが、解決方法はないか。



町長 農業者の高齢化率は62%

令和2年の稲作農家は244戸で10年間で83戸75%減少、同年の水田作付面積は323haで、10年間で85ha、79%の減となっており、令和2年農業者の高齢化率は62%と高齢化が進んでいます。担い手も全体の7割は後継者がいない状況で、令和2年耕作放棄地は148haで、この10年間で1.5倍となっています。

町長 第三者承継制度を確立し対応

今年度、町内で幅広く稲作経営を行っていた法人が解散することとなり、法人が賃貸していた水田も契約解除となったため、当該水田の所有者が借り手を探す状況となっています。農業委員会を中心に検討会を開き対応したもの、新たな借り手の確保が難航しているところ。高齢化や担い手不足などにより農地を維持していくことができなくなることから、第三者承継制度を確立させ、新たな担い手を確保していきたい。

町長 組合の法人化、組織化を協議

朝日中部近代化施設利用組合は50年代に設立した組織で、現在組合員が11名。所持している機械の老朽化が進み維持費もかさんでいる状況。方法としては組合の法人化や組織化が必要。関係機関と協議を進めたい。

町長 所有者の合意形成できれば補助も

耕作条件の悪い農地を合意解約し、返された農地の借り受けがないという状況が増える傾向あり。一定の要件はあるが、所有者の合意形成できればほ場整備の補助事業活用の可能性もあるので協議したい。

質問 共同アンテナ維持管理の支援策は？

本町で難視聴のため設立されている共同アンテナ組合及び戸数等の状況と、今後の世帯減少等に伴う維持管理費などに対する支援策について伺います。

町長 各戸の負担5万円以内に

共同アンテナは町内18組合で約400戸。NHKの共同受信は5組合、170戸。NHK共同受信組合の光化改修大規模改修工事については、各戸の負担が5万円を超えないよう支援しています。



2022年度のまちづくりがスタート!



一般会計予算総額 56億3000万円

空気神社をライトアップ



▲ブナの森が鮮やかな6月から気神社をライトアップ

新年度の主な事業

◆産業経済

- スマート農業化支援事業 275万円
(電動アシスト付き剪定ハサミ等補助し農業の省力化を支援)
- 空気神社ライトアップ事業 400万円
- デジタル基盤改修事業 1101万円

◆教育文化

- ミズノ株式会社とのまちづくり提携事業 520万円
- 創遊館大規模改修事業 1億9760万円
- 未満児家庭保育応援金給付事業 360万円

◆生活環境

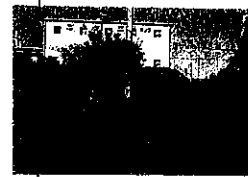
- 町道今平大船木線災害復旧事業 3億3400万円
- 町道一本松線整備事業 4400万円
- 町道大町西原線歩道整備事業 1100万円

◆健康福祉

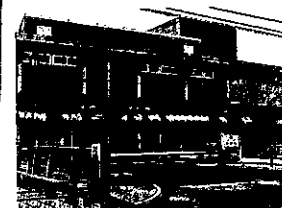
- 子宮頸がんワクチン接種事業 600万円
- 交流施設活用高齢者の憩いの場事業 150万円
- 出産支援給付金給付事業 245万円

◆地域づくりほか

- 若者移住・定住支援事業 200万円
- 関係人口創出事業 868万円
- 地域循環型経済構想策定 420万円
- 町消防団拠点施設整備事業 3700万円
- 消防指令車更新事業 800万円
- 庁舎大規模改修事業 1500万円
- 公所会館解体事業 1200万円



▲歩道整備される大町西原線



◀大規模改修がすすむ創遊館



〈みなさまの声をお寄せください!! 電話67-2779〉

すずきこういち
鈴木光一通信

発行/2022(令和4年) 秋号
発行者/朝日町議会議員 鈴木 光一
住所/朝日町和合6
TEL・FAX/0237(67)2779



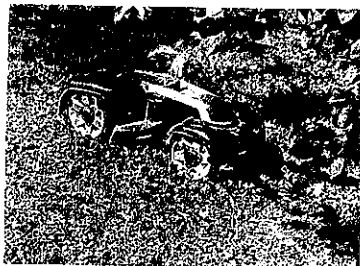
鈴木光一の
議会レポート①

質問 肥料の価格高騰対策は

化学肥料の大半を輸入に頼っていますが、ロシアのウクライナ侵略や円安などの影響で高騰し、2008年以来の最高水準となっています。国では打撃を受けている農家を支援する新しい制度を決めています。その支援内容と町単独の支援策について伺います。

質問 みどりの食糧システムとは

政府が、昨年5月に決定した「みどりの食糧システム戦略」を法制化した、みどりの食糧システム法が、本年4月に成立し施行されています。この目的に、環境にやさしい農業をめざすとありますが、その内容と農業者が初めて何から具体的に取らねばならないのか伺います。



◀ 写真*果樹園内で稼働する自動草刈り機

質問 労働力不足解消に町職員の支援を

当町の基幹産業は農業ですが、近年、慢性的な人手不足となっています。高齢化や担い手不足の進行による、労働力不足の解消と農業を理解していただくために、役場職員のアルバイトを可能にできないか。

9月定例会で一般質問

9月定例会では7日に一般質問に立ち、持続可能な農業経営について、町当局の施政をたずねました

町長 国及び町単独の支援を行う

支援の対象となる肥料は、本年6月から来年5月まで購入する肥料で、化学肥料低減の取り組みを行った上で前年度比で増加した肥料費の7割を支援します。町では昨年中に支出した肥料や飼料、農業衛生費、動力光熱費の合計額に、農水省が公表している、農業生産資材価格指数を乗じた額の2分の1を支援します。

町長 土壌・生産データ蓄積など必要

将来にわたり食糧の安定供給を図るため、災害や温暖化に強く、生産者の減少やポストコロナを見据えた農林水産行政が必要になっています。2030年までに化学農業使用料10%低減、化学肥料使用料20%低減、有機農業の取り組み面積を、2万4千haから6万3千haに増やすなど、達成目標が設定されています。

農業者の具体的な取り組みとしては、スマート技術の導入や、土壌・生産データの蓄積と、それに基づく施肥管理などが考えられます。



町長 可能性について調査したい

町職員が実際に農業を支援することで、町の基幹産業を守っていくことができないか、実施している自治体の状況なども確認しながら、可能性について調査していきます。

質問 高齢りんご生産者などへの支援を

りんご経営者の50%は65歳以上で、高齢化が進んでいます。近年スマート農業が叫ばれる中で、パワーアシストスーツや機械等の購入の補助率アップの見直しなど、高齢農業者に対する支援策が必要では。

町長 営農継続のため総合的に支援

定年帰農者・頑張る高齢者農機具等支援事業を実施しています。高齢農業者の軽労化、省力化を図り、営農継続を進めるため総合的に支援してまいります。

鈴木光一の
議会レポート②

健康と暮らしを守るまちづくりへ

一般会計補正予算(第3号) 2億1210万円を追加

※ 9月定例会で議決された補正予算の主な内容です

- ◆灯油購入費助成事業 *低所得の高齢者世帯等へ1世帯5000円を1万円に増額 190万円
- ◆PCR検査委託料及び補助 1,257万円
*新型コロナウイルス感染拡大対応及び、町外から町内事業所に勤務する方のPCR検査費を助成
- ◆ワクチン接種関連事業 1,937万円
*4回目のワクチン及び、オミクロン株対応のワクチン接種にかかる費用
- ◆水道料金の減免 1,400万円
*コロナ禍に伴う生活支援として、水道料金の2分の1減免を10月分まで2ヶ月延長
- ◆農業生産資材高騰対策事業 1,000万円
*肥料費や飼料費、農業衛生費、動力光熱費などの一部を補助
- ◆宿泊応援キャンペーン(第3弾追加分) 450万円
*11月30日までの期間、最大3000円の宿泊費を補助(町内5施設対象)
- ◆料理飲食等応援事業(あさひエール券第4弾) 750万円
*町内飲食店、タクシー会社で利用できるクーポン券5,000円分を3,000円で販売
- ◆電気料高騰緊急支援事業 3,000万円
*高圧受変電設備を有する事業所に対し、最大100万円を補助
- ◆町道大谷真中線歩道整備工事 *栗木沢住宅団地付近に歩道を新設 1,035万円
- ◆土木施設災害復旧費 *6月及び8月豪雨で被災した町道などの復旧費 2,000万円

